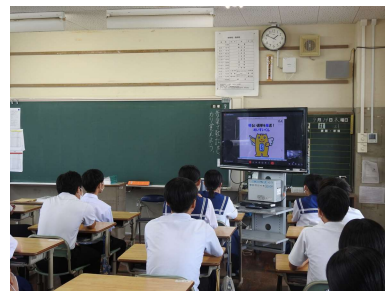


高 城 中 学 校 だ よ り

令和5年10月24日（火） 校長 飯干 裕二

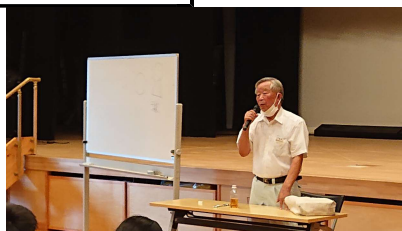
選挙に関する出前授業

9月13日（水）に都城市選挙管理委員会事務局の2名をお招きし、全校生徒を対象にリモート配信で選挙に関する講話をいただきました。選挙の歴史や投票の仕方等をクイズ形式で分かりやすくご教授いただきました。10月6日（金）に行われた生徒会役員改選選挙の意識付けとなりました。



「ふるさと高城」をみつめよう

第1学年は、総合的な学習の時間において、「ふるさと高城」について、それぞれにテーマを決め、調べ学習を行います。それに先だって、9月15日（金）に、高城郷土資料館副館長の田ノ上様を講師としてお招きし、ふるさと学習を行いました。高城の歴史について大変勉強になりました。生徒も熱心に聞き入っていました。



都城地区秋季体育大会終わる

都城地区秋季体育大会が9月24日（日）～10月2日（月）の期間に実施されました。結果等につきましては、高城中学校ホームページをご覧ください。私も全ての部活動の応援にまわりたいのですが、競技役員や試合時間が重なったため、全ての部活動の応援ができませんでした。行けなかった競技の応援には教頭先生にまわっていただきました。

さて、大会前の推戴式（9/19実施）において、選手の皆さんに「心は技を超える」という内容での話をさせていただきました。そして、実際に大会での本校の生徒の姿をみての所感を表彰集会（10/12実施）にて話をさせていただきました。それは、私の高校時代の恩師（故 吉本政美先生）がよく言われた言葉で、私も競技者の時代にはいつも肝に銘じ、指導者の時代には頻繁に生徒に伝えていた言葉です。その言葉とは2つの勇気です。具体的に言うと「攻める勇気」と「我慢する勇気」です。

さて、「攻める勇気」については、想像がつくと思います。負けることが恐くて相手に萎縮してしまうのではなく、攻める心で相手に立ち向かうことです。そして難しいのが「我慢する勇気」です。これは決して逃げることではありません。攻める心を持ちつつ、好機まで耐え忍ぶこと。そして、好機が訪れたら全身全霊で、捨て身で相手に立ち向かうことです。残念ながら、これは部活動の時だけでは培うことはできません。間違いなく日

常生活から取り組まなければならないことです。

最後に、この大会での本校の生徒の姿を目の当たりにし、2つの勇気を思い出させる場面がたくさんありました。感動をありがとうございました。そして10月下旬から始まる県秋季体育大会において心と体を整えてください。

生徒会役員改選選挙及び立会演説会

10月6日（金）に生徒会役員改選選挙及び立会演説会が行われました。コロナ感染症による学級閉鎖が生じたため、予定した期日より遅らせての実施となりました。

全員の立候補者から、大変分かりやすい公約の演説がありました。既に開票及び当選者の公表は終わっています。新生徒会役員（役職等）のお知らせは次号で行います。



合唱コンクール及び鑑賞教室

感動の日でした。10月20日（金）に合唱コンクール（午前）と鑑賞教室（午後）が実施されました。

まずは鑑賞教室からです。

「小さなオーケストラ」の方々をお招きし、高城生涯学習センターにて実施いたしました。

やはりプロの方々の演奏や歌は素晴らしく、特に吹奏楽部とのジョイントには迫力がありませんでした。生徒の皆さんも午前中の合唱コンクールの緊張感から解放され、大いに盛り上がりました。（本校の先生方のサンバの披露もありました。）

次に、合唱コンクールです。本当にどの学級も素晴らしいものでした。この短期間でよくここまで作り上げたと感じました。甲乙つけがたい僅差であったと思いますが、最優秀賞を得た3年1組の皆さん本当におめでとうございます。10月26日（木）のMJホールで行われる都北地区小中音楽大会では、本校の代表として素晴らしい歌声を披露してください。さて、生徒の皆さんにも話をしましたが、なぜ学校教育で合唱コンクールを実施するのでしょうか。それは社会性を培うことができるからです。具体的に述べると、皆で一つのものを作り上げることで協調性が身に付きます。しかも合唱はやればやるほど上手くなります。それほど絶大な教育効果が期待できるからなのです。

最後に短期間の合唱コンクールの取組ではありましたが、各自が色々な思いをしたことだと思います。上手いかなかったことや意見の食い違いもあったことでしょう。しかし、それを乗り越えて素晴らしい合唱を披露することができたのは事実です。それを自信として、今後の学校生活を前向きに送ってください。本当にお疲れ様でした。

